

# 令和元年 11 月 5 日（火） 津波避難訓練 アンケート調査集計結果

仙台市危機管理室減災推進課

## 1 調査目的

津波避難訓練参加者の現状や津波に関する防災意識を調査し検証することにより、今後の津波避難訓練の参考とする。

## 2 調査対象者及び回収枚数

### (1) 調査対象者

津波避難施設・場所へ避難された方のうち、一般参加者（地域住民、事業所従業員等）。

667 名

### (2) 有効回収数

493 枚

### (3) 調査対象者に対する有効回収数

73.9%

## 3 調査集計結果概要

### (1) 参加者の年代別

「60 歳代以上」が 320 名で 66%、「20 歳代まで」が 60 名で 12%、「30 歳代から 50 歳代まで」は合わせて 103 名で 22%だった。

### (2) 入手できた避難広報【複数回答】

「津波情報伝達システム」が 373 名、「緊急速報メール」が 288 名、「ヘリコプター」が 102 名、「広報車両」が 103 名、それ以外の回答が 67 名だった。

### (3) 避難方法

「徒歩」が 407 名で 83%、「自転車・バイク」が 45 名で 9%、「車（自分で運転）」が 28 名で 6%、「車（乗せてもらった）」が 8 名で 2%だった。

### (4) 避難に要した時間（準備時間を含む）

「15 分未満」が 357 名で 74%、「15 分以上 30 分未満」が 92 名で 19%、「30 分以上 45 分未満」が 14 名で 3%、「45 分以上 1 時間未満」が 7 名で 2%、「1 時間以上」が 11 名で 2%だった。

### (5) 避難するにあたっての隣近所への声掛けについて

「声をかけた」は 132 名で 29%、「声をかけられた」は 60 名で 14%、「どちらもなかった」は 258 名で 57%だった。

### (6) 避難場所の設定

避難場所を「決めている」が 428 名で 91%、「決めていない」が 43 名で 9%だった。

### (7) 避難経路の設定

避難経路を「決めている」は 336 名の 77%で、「決めていない」は 99 名の 23%だった。

## 4 詳細及び意見・感想等は、次ページ以降に記載

# 令和元年11月5日（火）実施・津波避難訓練アンケート調査集計結果

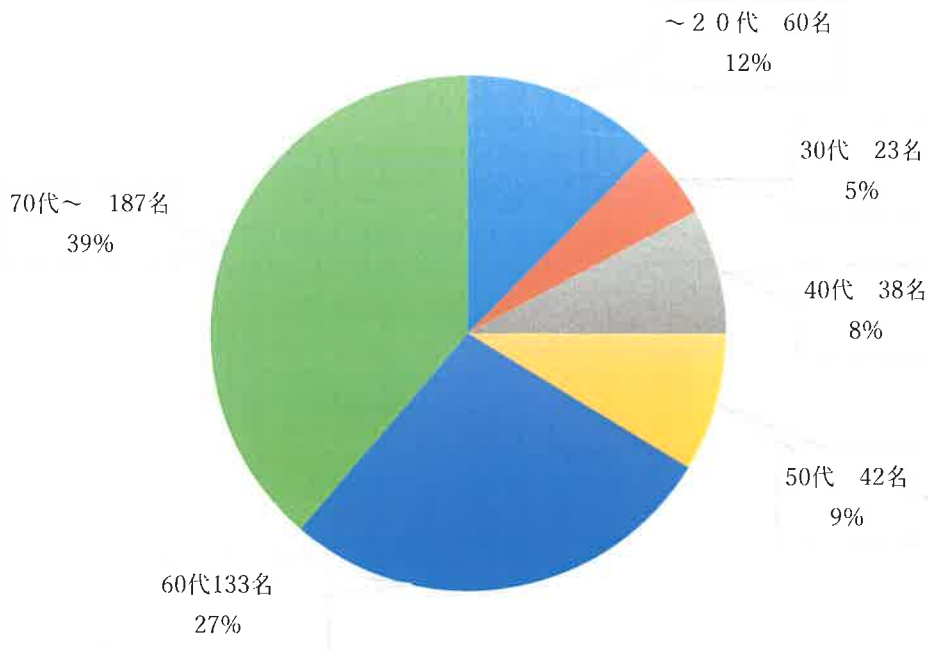
◎各避難施設・避難場所において、訓練参加者から回収したアンケート調査（回収枚数 493 枚）の集計結果です。

【調査項目】1 お住いの地区・町内会等：省略

【調査項目】2 年齢に☑をお願いします。

○回答者の年齢区分と構成比です。未記入だったもの（計10枚）を除いています。（合計 483 枚）

## 参加者年齢構成

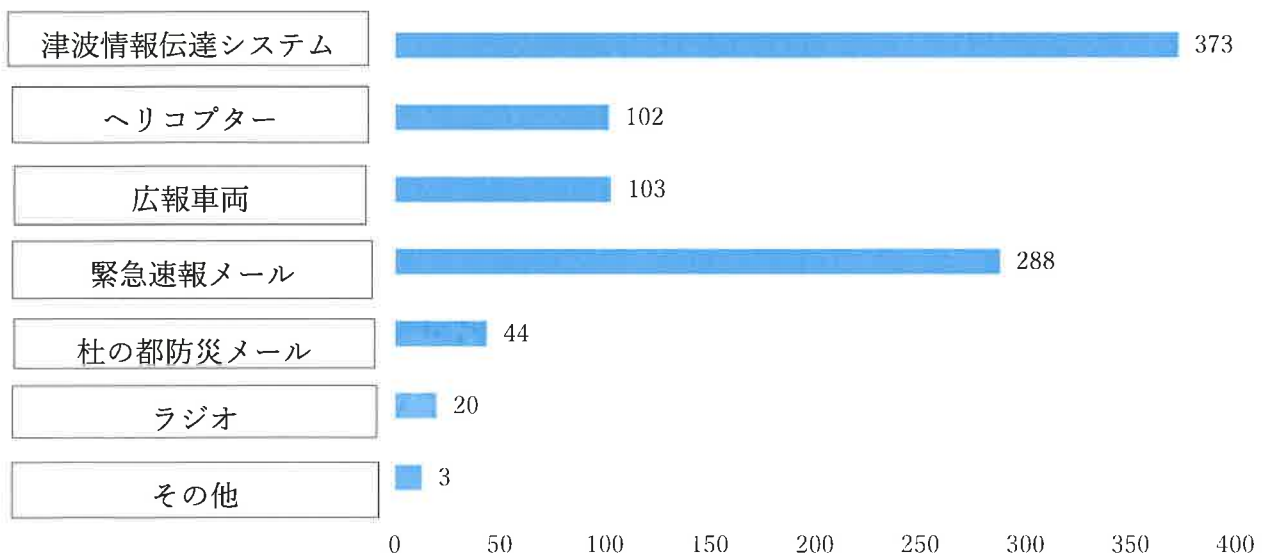


【調査項目】3 本日、訓練の避難広報で確認することができたもの全てに、☑をお願いします。

○未記入だったもの（計13枚）を除いています。（合計 480 枚）

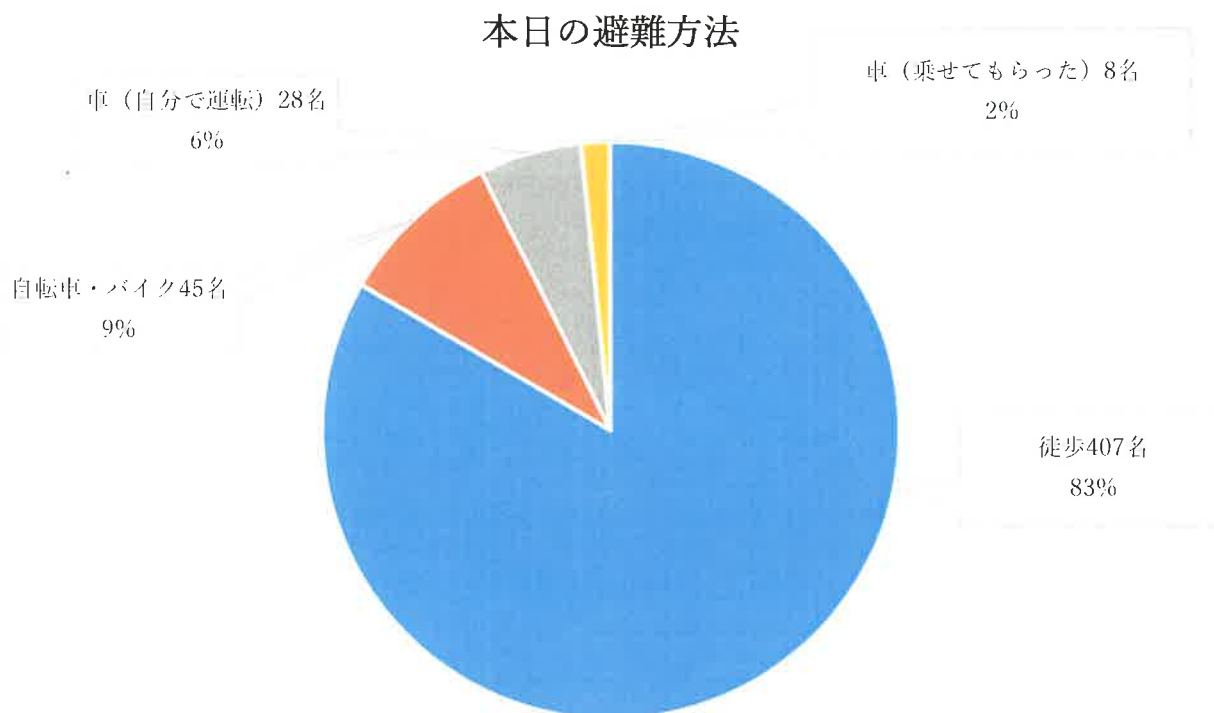
○複数回答項目です。

## 確認できた避難広報



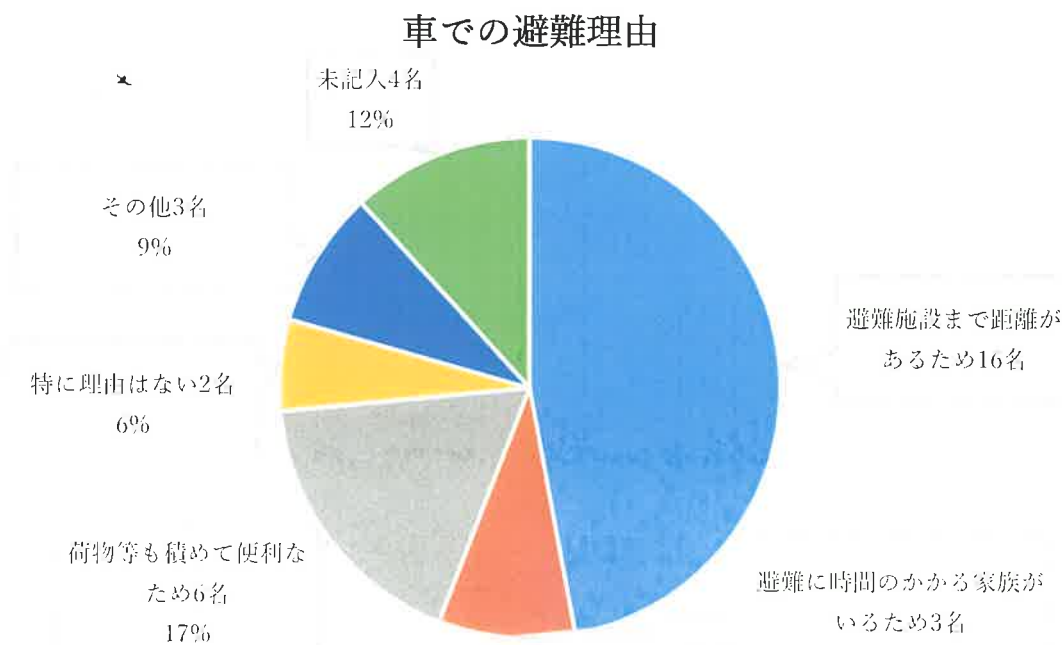
【調査項目】 4 本日の避難方法に、☑をお願いします。

○避難方法の人数と構成比です。未記入だったもの（計5枚）を除いています。（合計 488 枚）



【調査項目】 5 車（自分で運転）の方にご質問します。避難方法でなぜ車を選びましたか？

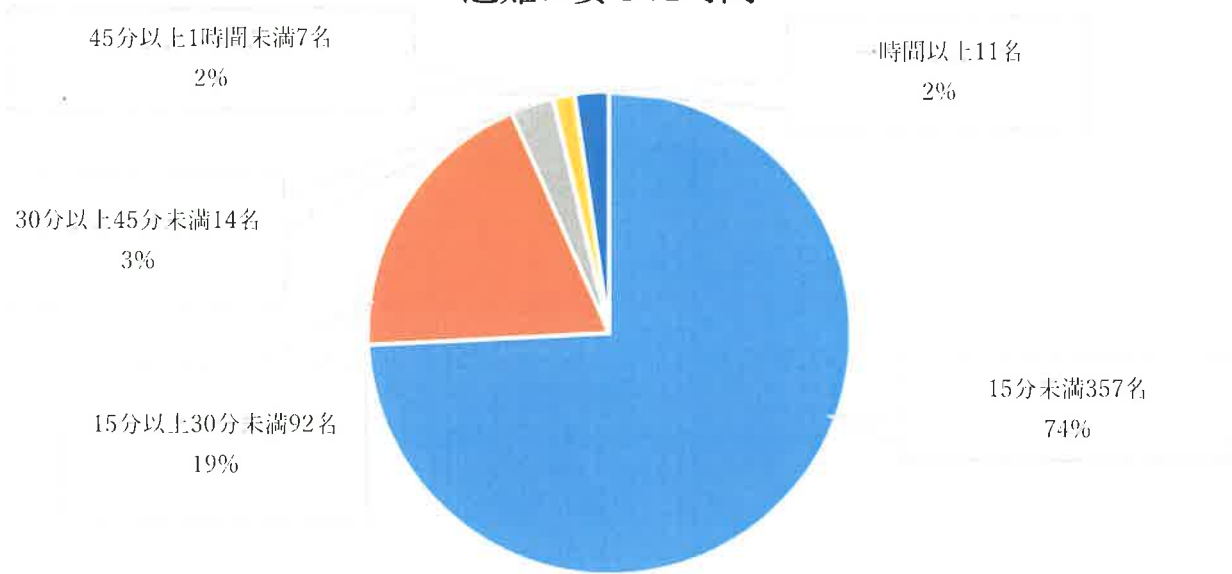
○項目 4 で車（自分で運転）と回答された 28 名の避難理由別人数と比率です。（複数回答あり延 34 名）



【調査項目】 6 本日の避難に要した時間はどのくらいですか（準備時間も含めてご記入ください。）

○避難時間の人数と比率です。未記入だったもの（計12枚）を除いています。（合計481枚）。

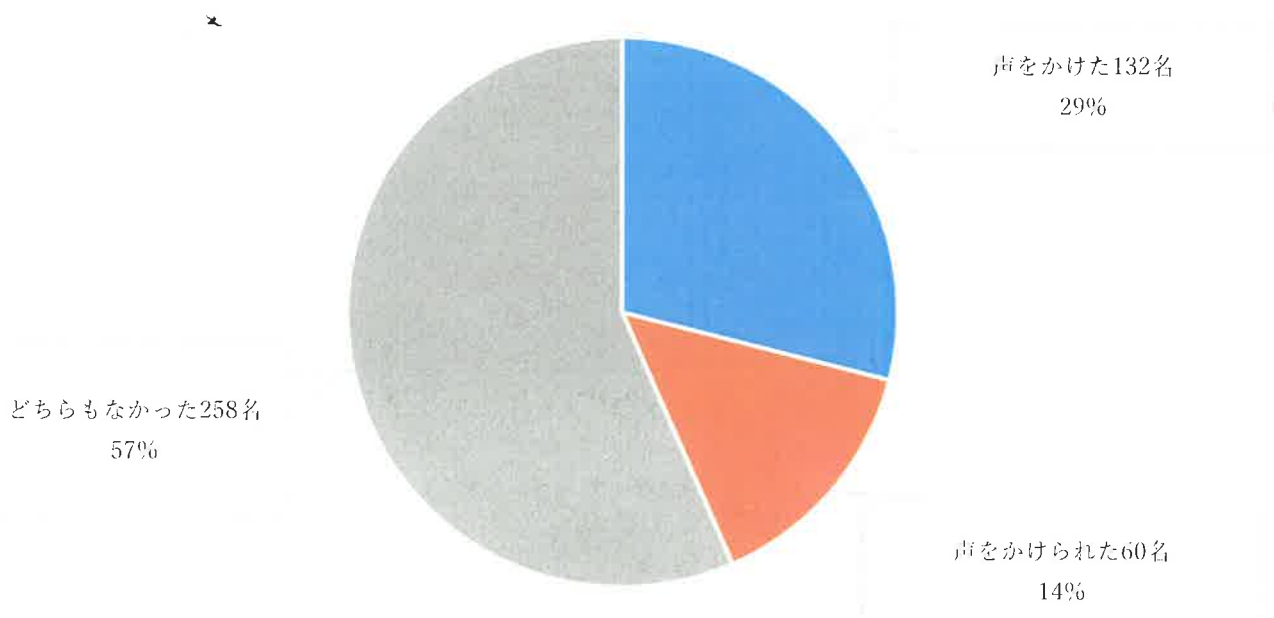
避難に要した時間



【調査項目】 7 本日の訓練では、隣近所で避難の声掛けはありましたか。☑をお願いします。

○未記入だったもの（計37枚）を除いています。（合計456枚）

隣近所への声掛け

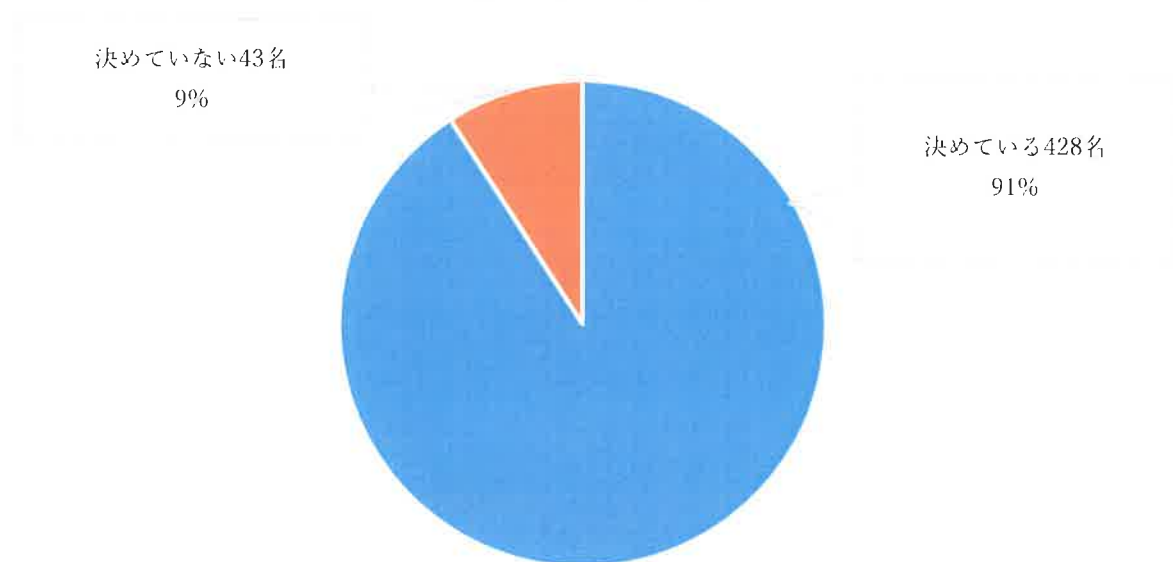


【調査項目】 8 津波警報等が発令したときの避難場所や避難経路を普段から決めていますか。

1 避難場所を普段から決めているか。

○未記入だったもの（計 22 枚）を除いています。（合計 471 枚）

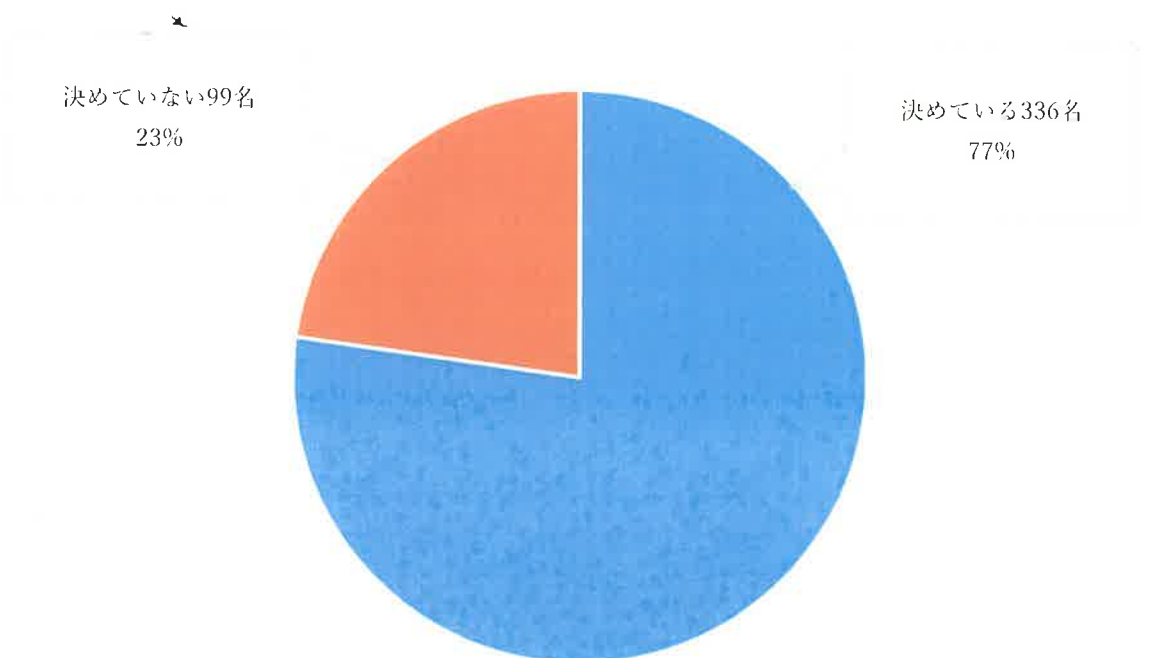
避難場所の設定



2 避難経路を普段から決めているか。

○未記入だったもの（計 58 枚）を除いています。（合計 435 枚）

避難経路の設定



【調査項目】 9 津波避難訓練についての意見や感想などございましたら、自由に記入願います。(記入欄内に記載があったもの全 92 枚の記載事項から抜粋したものです。)

- ・ 地区での避難訓練に初めて参加したので貴重な経験になった。
- ・ 焦らずに動けたので、本当に起きた時にこのように対処したいです。
- ・ 訓練は毎年必要だと思います。
- ・ このような経験が、災害時に役に立つことが分かった。
- ・ これからは、地区の人たちで声をかけあって避難できればいいと思いました。
- ・ 続けることで防災意識が高まるのでこれからも実施してほしいです。
- ・ 津波が起きた時の行動を見直すなど、意識向上になっていいと思った。
- ・ 中学生の参加が、心強く感じます。これからもよろしくお願いします。
- ・ 足が不自由なのでいざという時は、早めに行動したい。
- ・ 中学生が一生懸命に声かけやお世話をしていて、頼もしかったです。
- ・ 地元の小学生、中学生が参加していて、大変良かった。今後も参加してもらいたい。
- ・ 震災の教訓を忘れない為にも毎年実施した方が良い。
- ・ いざという時のために平日頃の訓練が必要だと思う。
- ・ 毎年実施することが必要です。
- ・ 普段の訓練によって実際の時に動きやすい。
- ・ このような避難訓練は大切だと思います。今後も、継続をお願いします。
- ・ 初めて参加し、勉強になりました。老齢の為階段が大変でした。
- ・ 訓練はこれから災害があったときにとっても役に立つ。
- ・ 改めて避難の大事さを感じました。
- ・ 避難するときの準備にあいまいなところもあるので、確かめたいと思いました。
- ・ 近所同士での声かけをすること。
- ・ 近所同士での声かけをもっとかければよかった。
- ・ 実際に起きた時のことを考えて、平日頃シミュレーションをしておくべきと感じました。